

Rotary



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

(2021-2022年度国際ロータリーのテーマ)

会長 富田 昭夫

幹事 魚住 尚三

公共イメージ向上委員長 松岡 幸彦

[事務局] 〒481-0004 北名古屋市鹿田坂巻5-1 TEL: 0568(25)4701 FAX: 0568(25)4702 mail: kita2a-owarichuo-rc@rhythm.ocn.ne.jp
[承認日] 1984年1月30日 [例会日] 毎週水曜日 [例会場] 名鉄ニューグランドホテル・CBC自動車学校

名古屋名駅ロータリークラブ・尾張中央ロータリークラブ 合同例会 疾病予防と治療月間

2021年12月8日 於：名鉄ニューグランドホテル (第1786回例会)



司会 名古屋名駅RC 会場運営委員会 浦澤 知行

会長挨拶 名古屋名駅RC 会長 笹谷 俊道

点鐘・歓迎の挨拶

名古屋名駅RC 会長 笹谷 俊道

本日は合同例会です。尾張中央RCの富田昭夫会長、魚住尚三幹事をはじめ26名のメンバーの皆様、お越し頂きありがとうございます。楽しい例会にしたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



本日は合同例会です。富田さんとは1年前、会長エレクト研修(RLI)で一緒した時に意気投合し、同じ名鉄ニューグランドホテルを例会場としているので是非合同例会をしましょうということで今回実現した訳です。富田会長、ご協力頂きありがとうございます。



皆さんこんにちは。

本年度尾張中央ロータリークラブ会長を仰せつかっております富田昭夫です。名古屋名駅ロータリークラブの皆様、本日は

よろしく願いいたします。

実は昨年、我々は主例会場の一つである名鉄グランドホテルがリニア新幹線の誘致等に伴い閉鎖の話を受け、このニューグランドさんに例会場を移し同じ曜日の同じ時刻に開催されてみえる名古屋名駅さんと交流の場が持てればと思いました。同時期に昨年の会長の松尾パストも同じように思われ、話を聞いてみますと山本裕三パストと松尾晋吉パストが数年来の飲み友達で度々お店にて顔を合わすうちに意気統合され、お互いがロータリアンであることを知り、また同時期に会長になられあれこれ話されるうちに交流例会の話となり、具体的に計画はされたもののコロナ禍に於いて実現できなかったとの事。

私はそのことを全く知らずエレクト研修会にて笹谷会長と息が合いこの交流例会を快く受けていただきました。この出会いに感謝したいと思います。もし時間がありましたら山本裕三パストと松尾晋吉パストお二人によるお話を伺えれば幸いに思います。また、交流させていただくことによりお互いのいいところを勉強しクラブ運営に反映したく思います。

まず初めに尾張中央についてお話をいたします。1983年12月に創立し38年目を迎えます。スポンサークラブに名古屋清須さん、またその上に稲沢さんがあります。ですのでガバナー訪問、新年会等、年に数度3クラブ合同による行事を行っています。例会場はニューグランドのほかには会員さんの施設でありますCBC自動車学校を主例会場とさせていただいております。

現在会員数30名です。名駅さんと比べますとかなりローカル色が強くなりますが、今年度は社会を明るくする運動を地域と共に行うなどさせて頂いております。また名古屋芸術大学ローターアクトクラブの提唱クラブでもあります。

今朝、出社時に車に乗りエンジンをかけますと『本日12月8日は針供養の日』のガイダンスが流れてきましたのでまず針供養に触れてみたいと思います。針供養とは折れ、曲がり、錆びなどによって使えなくなった縫い針を供養し、近くの神社に納める行事です。各地の社寺で行われていますが、主に淡島神社または淡島神を祀

さて、コロナ感染者は昨日愛知県ではわずか11名、名古屋市は3名でした。岐阜県、三重県はゼロです。東京ですら19名、全国では116名です。このまま収束すればいいのですが、オミクロン株が出てきました。対策はマスク、手洗い、消毒、3密を避けることに尽きます。医療関係者へ3回目の接種が開始されていますので、万全の体制でコロナ危機を乗り越えて頂きたいと考えております。

前は経済対策のお話でしたが、そのあと補正予算が組まれて国会に提出されております。補正予算の総額は35.9兆円、その88%の31.5兆円が経済対策の追加分で、ほとんどがコロナ対策に使われるようです。歳入不足額の22兆580億円は国債を発行してまかないます。当初予算の国債発行額が43兆5970億円、今回の補正予算に伴う発行額が22兆580億円、合計しますと65兆円を超えます。

55.7兆円の経済対策と今回発表された31.5兆円の補正予算を比較してみます。経済対策では「病床確保などの緊急包括支援交付金」は2兆円でしたが、補正予算では2.03兆円の予算が組まれました。「最大250万円の事業者向け支援金」は3兆円程度でしたが補正予算では2.8兆円、「住民税非課税世帯への10万円給付金」は1.5兆円が1.43兆円、「新たなGoToトラベル事業」は1兆円程度でしたが補正予算では0.26兆円です。「10兆円規模の大学ファンド」は5.5兆円の計画が、補正予算では0.61兆円しか組まれておりません。「マイナポイント第2弾」は2兆円が1.81兆円。「先端蓄電池の生産拠点への補助金」の1000億円は6100億円と大きく増額されております。かなり力を入れていくということかと思えます。「看護師、介護士、保育士らの賃上げ」は是非して頂きたいですね。経済対策の3000億円が補正予算では2600億円となっています。「18歳以下への10万円相当の給付金」は2兆円程度が1.94兆円。「防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保」は4.6兆円が2.93兆円。これはもう少し頑張りたいと思います。

経済対策以外で、今回の補正予算で私が気になっているのは防衛費です。今まで一般会計予算で5兆円程でしたが、今回、補正計上額としては過去最大の7700億円が追加になりました。当初予算と合わせて6兆円を超えてきました。

また、税収で返済しなければならない普通国債の残高は今回の補正予算案による上積みで、2021年度末に1004.5兆円となる見通しです。

る堂がある寺院で行われています。起源は不明ですが、平安時代に清和天皇によって針供養の堂が法輪寺に建立されたとされているので9世紀後半には日本に針供養の風習があったことは確実に考えられる。

12月8日と2月8日が対になり、「事八日（ことようか）」と呼ばれるのをご存じでしょうか。「こと」は「行事」「祭事」「斎事」のことを指します。人々はどちらか一方を「事始め」、もう一方を「事納め」の日と定め、昔から特別な日として過ごしてきました。一体どのようなことをしてきたのでしょうか。

事八日がいつごろから始まったものか、正確には伝わっていませんが、宮中行事が確立していった平安時代の延喜年間（901～923年）以降との説が有力です。この日には、強飯や団子を作って祝ったり餅をついて神に供えたりする地域があるほか「お事汁」といって大根、ゴボウ、里芋、コンニャクなどを入れた汁を食べる風習も伝わっています。

面白いことに12月8日と2月8日、どちらの日を「事始め」「事納め」とするかは地域によって異なり一定ではありません。たとえば東京では12月8日を“正月準備を始める”意味での「事始め」、2月8日を“正月行事の終わり”の「事納め」とするのが主流だといえます。しかし反対に群馬県などのように2月8日を“農作業を始める”の意味で「事始め」、12月8日を“農作業を終える（収穫などを済ませる）”の意味で「事納め」とする地域も少なくありませんし、事八日には「田の神・山の神などが訪れる」という伝承も存在します。また西日本では12月8日のみを初めの日とする場合も多く、事八日の伝承は各地で差があることが分かります。

本日はSDGsの開発目標1番「貧困をなくそう」を少し掘り下げてみたいと思います。世界の

貧困率は2000年以来半分に低下したものの、開発途上地域では今でも10人に1人が、1日1ドル90セント（約220円）という国際貧困ライン未満で家族と暮らしている人が世界で約8億人います。また、さらに数百万人が毎日この金額とほぼ変わらない水準で生活しています。東アジアと東南アジアの多くの国では、大幅な前進が見られているものの、サハラ以南アフリカでは依然として、この貧困ライン未満で暮らす人々の割合が42%にも達しています。

貧困とは、単に持続可能な生計を確保するための所得と資源がないことではありません。貧困は飢餓や栄養不良・教育・その他基本的サービスへのアクセスの制約、社会的差別と排除、さらには意思決定への不参加など、数多くの形を取って表れます。経済成長を包摂的なものとすることで、持続可能な雇用を提供し、平等を促進しなければなりません。社会保障制度を導入し、災害が多い国での被害の軽減に役立てるとともに、大きな経済的リスクに対する支援を提供する必要があります。こうした制度は、最貧地域で極度の貧困に終止符を打つことにも役立つでしょう。

ロータリーとしては、グアテマラ僻地に住む女性に銀行から融資を受けるために地元400人の女性を対象に金融リテラシーの研修会を開いたり、エクアドルでは250口以上のマイクロローンの融資、西カメルーンでは土壌の肥沃化をし、農作物の生産指導など持続可能な農業が行えるような活動を世界各地に於いて地元経済発展と貧困の軽減のために、これまでに2,900万ドルを補助しています。このように様々な形で貧困者が持続可能な成果を送れるような活動しております。

これにて私の会長挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



唱 和

名古屋名駅RC ソングリーダー委員 前田 要

それこそロータリー



バナー交換



富田会長と名古屋名駅RCの笹谷会長が、お互いのクラブのバナーを交換しました。

クラブ会長紹介

名古屋名駅RC 親睦活動・家族委員会 委員 友竹明彦

尾張中央ロータリークラブ 富田昭夫会長
名古屋名駅ロータリークラブ 笹谷俊道会長

幹事報告

- 尾張中央ロータリークラブ 魚住尚三幹事
1. 12月1日例会終了後、会長・幹事にて正会員「赤堀博宣」パスト会長のご自宅にお見舞いに行ってきました。クラブ内規6.慶弔規定(ハ)に従いお見舞金をお渡ししました。
 2. 12月7日18時より「名鉄グランドホテル」にて西尾張分区 会長・幹事に出席しました。4議案が提出され、すべて可決承認されました。詳細については後日報告いたします。
 3. 次回例会の開催は例会日の変更で12月18日(土)「名鉄ニューグランドホテル」にて年末家族例会・クリスマス会を行います。

17時30分受付 18時点鐘です。

○名古屋名駅ロータリークラブ 岩井考真幹事

出席報告・ニコボックス報告

○尾張中央ロータリークラブ

出席委員長 太田吉宣

第1786回

会員数：30名 出席数：18名 出席率：72%

○尾張中央ロータリークラブ

ニコボックス委員長 市原信二

富田君 名古屋名駅ロータリークラブの皆様、
本日は宜しくお願い致します。感謝！！

魚住君 名古屋名駅RCの皆様、本日は合同例会
会宜しくお願い致します。

松浦君 名古屋名駅RCの皆様、宜しくお願
い申し上げます。

熊澤君 合同例会楽しみです。小旅行行ってき
ました。どこもすいてました。

太田君 本日の名古屋名駅RC交流例会が楽し
みです。

松尾君 本日は宜しくお願い致します。昨年度
計画だおれになった合同例会、行えて良かつ
たです。感謝！

市原君 名古屋名駅ロータリークラブの皆様、
本日宜しくお願い致します。

《第1786回例会 ニコボックス》

寄付会員数 7名

本日の合計額 24,000円

本日までの累計額 518,000円

○名古屋名駅ロータリークラブ

出席・ニコボックス委員長 上田和志

本日のお知らせ (12月18日)

【15日の例会変更】

年末家族会

会場／名鉄ニューグランドホテル

担当／親睦委員会

(1787回)

次回のお知らせ (12月22日)

卓 話

会場／C B C自動車学校

担当／R情報委員会

(1788回)